

## 熊本県との「包括的連携協定」の締結について

日本生命保険相互会社（社長：筒井義信、以下「当社」）と熊本県は、以下のとおり包括的連携協定を締結します。

### 1. 協定の概要

#### (1) 名称

「熊本県と日本生命保険相互会社との包括的連携に関する協定」

#### (2) 目的

熊本県と当社が、幅広い分野で相互に連携し、熊本地震からの創造的復興及び地域の活性化に取り組めます。

#### (3) 協定項目

- ①観光物産振興・国際スポーツ大会に関すること
- ②中小企業振興に関すること
- ③地域・暮らしの安全・安心に関すること
- ④県民の健康増進に関すること
- ⑤高齢者・障がい者支援に関すること
- ⑥子ども・青少年育成に関すること
- ⑦女性の活躍促進に関すること
- ⑧その他創造的復興及び地域活性化に関すること

### 2. 協定締結日等

(1) 日 時 2018年1月23日（火）13:05～13:25

(2) 場 所 熊本県庁 5階 知事応接室

(3) 出席者 熊本県知事 蒲島 郁夫

日本生命保険相互会社 代表取締役副社長執行役員 小林 一生 他

### 3. 今後の主な連携事業

当社は、中期経営計画「全・進<sup>ぜん しん</sup>-next stage-」で、「人生100年時代をリードする日本生命グループに成る」をスローガンに掲げ、「子育て支援」「高齢社会対応」「ヘルスケア」を中心に、従来の保険の域を超えた「保険+α」の価値の提供に取り組んでいます。

その具体策の一つとして長寿社会をサポートする『Gran Age（グランエイジ）プロジェクト』を展開し、商品・サービスの提供に加え、全役職員が地域社会への貢献活動を行っています。

今般の包括的連携協定の締結を契機に、経済の活性化や県民の生活向上に関すること等、幅広い分野で県と協力し、地域の活性化及び県民サービスの一層の向上に取り組んでまいります。

- (1) 観光物産振興・国際スポーツ大会に関すること
  - ・当社社内での県産品フェア等の開催を通じ、県産品を拡販します。
  - ・2019年に熊本県で開催されるラグビーW杯、女子ハンドボール世界選手権大会のPR活動、ボランティア等の大会運営に協力します。
- (2) 中小企業振興に関すること
  - ・県内中小企業振興を目的に、県と共催で事業承継セミナー等を行います。
- (3) 地域・暮らしの安全・安心に関すること
  - ・当社職員（県内約800名）が、子どもや高齢者等の様子に異変を感じた場合に関係機関に連絡する等、県や市町村が行う各種見守り活動に協力します。また、道路の異状に関する情報提供にも協力します。
  - ・当社職員が、振り込め詐欺等の注意喚起ビラを配布します。
- (4) 県民の健康増進に関すること
  - ・当社職員が、がん検診の受診や熱中症予防のビラ等を配布し、情報提供に努めます。
  - ・がんセミナー等、健康に関する各種イベントに講師派遣等で協力します。
- (5) 高齢者・障がい者支援に関すること
  - ・当社職員に対し、引続き認知症サポーターの養成を進め、地域社会への貢献活動に協力します。
  - ・当社職員が、障がい者スポーツ大会等のPR活動を行い、応援観戦やボランティアに参加します。
- (6) 子ども・青少年育成に関すること
  - ・中高生を対象に、ライフイベント、将来設計等をテーマにした「出前授業」を実施します。
  - ・当社の野球部・卓球部によるスポーツ教室の企画等を通じ、県の青少年育成推進に取り組めます。
- (7) 女性の活躍促進に関すること
  - ・県の女性活躍や男女参画に関するセミナーの周知活動や講師の派遣に協力します。
- (8) その他創造的復興及び地域活性化に関すること
  - ・ニッセイの森の間伐材を使用した「樹木名プレート」の学校寄贈等を通じ、環境保護教育に取り組めます。
  - ・県管理道路の美化活動に協力します。

以 上